

令和7年度水道研究発表会時間割表

10月29日(水)午後

第 1 会場

(ホテルメルパルク広島5F 椿)

<p>導・送・配水部門(耐震化①) 13:00～ 14:15 (計 5題)</p> <p>座長:関西大学教授 窪田 諭</p> <p>5-1 管内水圧による柔管路のみかけの剛性への影響 神戸大学 河原 恵音</p> <p>5-2 継手補強による管路耐震化 大阪広域水道企業 林 和志</p> <p>5-3 呼び径500*1000GX形ダクタイル鉄管の施工事例 クボタ 室岡 伸</p> <p>5-4 和歌山市 六十谷水管橋耐震診断 和歌山市企業局 萩原 尚明</p> <p>5-5 PIP用伸縮管の開発 東京電機大学 長谷川 延広</p>	
---	--

<p>導・送・配水部門(耐震化②) 14:20～ 15:50 (計 6題)</p> <p>座長:京都大学大学院教 授 伊藤 禎彦</p> <p>5-6 供用から半世紀を経た耐震管の調査結果と冗長性に関する考察 八戸圏域水道企業 相沢 俊 団</p> <p>5-7 水道配水用ポリエチレン管の能登半島地震被害調査状況 配水用ポリエチレンパイプシステム協会 塩浜 裕一</p> <p>5-8 水道配水用ポリエチレン管不断水分割割T字管の耐震性能 配水用ポリエチレンパイプシステム協会 大室 秀樹</p> <p>5-9 合理的な水管橋耐震診断手法の検討 神戸市水道局 柴田 達郎</p> <p>5-10 配水池の耐震化－水元給水所耐震補強工事における課題対応－ 東京都水道局 堺 貴久</p> <p>5-11 狭隘な現場における調圧水槽の耐震補強工事 千葉県企業局 松田 謙太</p>	
--	--

<p>導・送・配水部門(水管橋①) 15:55～ 16:55 (計 4題)</p> <p>座長:東京大学准教授 春日 郁朗</p> <p>5-12 水管橋の長期暴露試験報告－外面防食仕様の長期耐久性調査－ 日本水道鋼管協会 安食 健志</p> <p>5-13 独立水管橋の更新における設計手法－河川区域内の水管橋更新設計事例－ 大阪市水道局 大西 共生</p> <p>5-14 一級河川に架橋するトラス補剛形式水管橋の設計実例-10年間の協議調整における課題と対応- 川崎市上下水道局 北島 亮太</p> <p>5-15 水管橋外面塗装における省工工程化・長期耐久性塗料の採用 大津市企業局 林 春己</p> <p>10月29日(水)午後 計 15題</p>	
---	--

第 2 会場

(ホテルメルパルク広島5F 桜)

<p>導・送・配水部門(漏水防止①) 13:00～ 14:15 (計 5題)</p> <p>座長:国土技術政策総合 研究所主任研究官 三好 太郎</p> <p>5-16 会津圏域における衛星画像解析技術を活用した漏水調査の取組－令和6年度までの取組成果－ 会津美里町建設水 谷澤 貞倫 道課</p> <p>5-17 県下全市町村と合同で行った人工衛星を活用した漏水調査の取組 大分市上下水道局 神宮司 博志</p> <p>5-18 東大阪市における水道事業DX化の取組－人工衛星画像解析に基づく漏水調査の実績－ 東大阪市上下水道 山口 朋紀 局</p> <p>5-19 人工衛星を活用した漏水調査 札幌市水道局 福岡 陽</p> <p>5-20 節水型都市づくりに向けた漏水防止調査計画 福岡市水道局 中島 裕亮</p>	
--	--

<p>導・送・配水部門(漏水防止②) 14:20～ 15:50 (計 6題)</p> <p>座長:東京都立大学特任 教授 滝沢 智</p> <p>5-21 センシング機能付き仕切弁および既設管設置センサの性能検証 長崎市上下水道局 畑中 久徳</p> <p>5-22 漏水音の路面音聴データに関する基礎的検討日漏水地点からの観測距離の違いを考慮した比較 東京都立大学 小林 朋生</p> <p>5-23 水道管路漏水検知の高度化に資する オンデバイスAI開発に関する研究プロジェクト 南 泳旭</p> <p>5-24 IoT遠隔漏水監視システムを活用した水道管路の維持管理－活用ケースと漏水発見事例－ 徳島市上下水道局 大南 智</p> <p>5-25 超高感度振動センサを用いた新しい維持管理手法の提案 熊本市上下水道局 原 一芽</p> <p>5-26 圧電センサーによる露出配水管の振動測定を紹介 みずほリサーチ&テ 小林 諒也 クロロジーズ</p>	
---	--

<p>導・送・配水部門(管内水質) 15:55～ 16:55 (計 4題)</p> <p>座長:立命館大学教授 神子 直之</p> <p>5-27 長期及び加温コンディショニング過程における水道用資機材からの有機物溶出実態調査 国土技術政策総合 三好 太郎 研究所</p> <p>5-28 遠隔操作バルブを用いた排水による配水管の残留塩素管理に関する実証実験 水道技術研究セン 小寺 翼 ター</p> <p>5-29 スマホアプリを活用した濁度判定器の開発 神戸市水道局 田中 大也</p> <p>5-30 微細気泡を含む水道水のバイオフィルム制御効果の検討 群馬大学 伊藤 司</p> <p>10月29日(水)午後 計 15題</p>	
--	--

第 3 会場

(ホテルメルパルク広島5F 瀬戸)

<p>英語部門(事務・技術関係①) 13:00～ 14:15 (計 5題)</p> <p>座長:東京大学准教授 春日 郁朗</p> <p>11-1 高金利対応に向けた日本の水道事業の資金運用戦略－米国の先行事例に学ぶ－ 米子市上下水道局 山本 健一</p> <p>11-2 JICAによるケニア都市水道への技術協力－無収水削減のための配水管理ポリシーの構築－ JICA Kenya office Walter Moseti</p> <p>11-3 観光産業振興を考慮した水需要予測:カンボジア・シエムリアップ水道公社(SRWSA)の事例 東京都立大学大学 Tep Sotha</p> <p>11-4 タイ王国バンコク首都圏水道公社(MWA)によるDMA05の漏水及び圧力管理 東京都立大学大学 Jeerattikul AKARASETH AKARN</p> <p>11-5 スリランカ上下水道公社の配水管網における管路更新の優先順位付け 東京都立大学大学 Pathirana G.P.C.M.</p>	
--	--

<p>英語部門(事務・技術関係②) 14:20～ 15:35 (計 5題)</p> <p>座長:国土技術政策総合 研究所浄水処理研究室 島崎 大</p> <p>11-6 ネパール国の水道セクターの現状とネパール水道公社の今後の役割 ネパール水道公社 Arjun Babu Dhakal (Nepal Water Supply Corporation)</p> <p>11-7 マラウイ国リロングウェ市の上下道における残留塩素濃度最適化に向けた取組 リロングウェ市水公 社 Charles Kachingwe</p> <p>11-8 浄水処理過程における高分子凝集剤の電荷的特性に応じた選択:包括的な科学的分析 リロングウェ市水公 社 Denis Kamwendo</p> <p>11-9 リロングウェ市無収水対策能力強化プロジェクト(LiSCaP)のインパクト評価 リロングウェ水公社、Lameck Dube Lilongwe Water Board</p> <p>11-10 物価変動時代における資金運用の目米比較 豊田市上下水道局 高木 翼</p>	
--	--

<p>英語部門(事務・技術関係③) 15:40～ 16:55 (計 5題)</p> <p>座長:国立環境研究所主 幹研究員 三浦 尚之</p> <p>11-11 水道技術継承支援システム(A-Batons+)の新コンテンツ開発 水道技術研究セン 平野 雅己 ター</p> <p>11-12 水質基準の法的体系と水道水質に関する国際比較 水道技術研究セン 池田 理沙 ター</p> <p>11-13 新たな管路重要度診断に基づく平常管理と災害対応 天地人 相原 悠平</p> <p>11-14 横浜水道130年の歴史を活用した国際人材育成 横浜市水道局 高畑 真夢</p> <p>11-15 配水小管附属設備調査から分かった設備故障の傾向と課題 東京水道 (Tokyo BRAZIL Water Co., Ltd) Ginalyn Robel Marzan</p> <p>10月29日(水)午後 計 15題</p>	
--	--

第 4 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲①)

<p>浄水部門(急速ろ過・緩速ろ過) 13:00～ 14:45 (計 7題)</p> <p>座長:東京大学大学院教 授 片山 浩之</p> <p>4-1 急速ろ過におけるろ過水濁度とろ過池損失水頭の推定モデル 東芝 村山 清一</p> <p>4-2 アクリルアミド非含有高分子凝集剤を用いた直接ろ過における効果的な凝集条件の検討 大阪工業大学大学 南谷 真人 院</p> <p>4-3 ろ過砂更生における砂粒度調整の必要性 大分市上下水道局 荒金 浩司</p> <p>4-4 急速ろ過におけるろ層の汚れに関する調査 ヤマト 吉田 杏梨</p> <p>4-5 急速ろ過池におけるブレイクスルー発生の定量評価 大阪市水道局 中野 耕太</p> <p>4-6 天然有機高分子凝集剤の浄水処理への適用(Ⅲ)ーろ過助剤としての適用ー 水道機工 岩本 悠花</p> <p>4-7 緩速ろ過の前処理としての上向流粗ろ過 特別会員 瀬野 守史</p>	
--	--

<p>浄水部門(膜ろ過①) 14:50～ 15:50 (計 4題)</p> <p>座長:北海学園大学教授 山田 俊郎</p> <p>4-8 凝集ファウリングポテンシャルとアルミニウム蛍光粒子の挙動評価 wing 貝谷 吉英</p> <p>4-9 離島浄水場におけるRO膜薬品洗浄方法の改善と評価 沖繩県企業局 福原 次朗</p> <p>4-10 RO膜処理におけるホウ素除去性向上のためのRO供給水pH制御運転の検討(Ⅱ) 沖繩県企業局 赤嶺 諒</p> <p>4-11 火山灰降灰が膜ろ過処理へ与える影響 メタウォーター 安田 拓馬</p>	
---	--

<p>浄水部門(膜ろ過②) 15:55～ 16:55 (計 4題)</p> <p>座長:京都大学大学院准 教授 浅田 安廣</p> <p>4-12 凝集－膜ろ過における不可逆的膜ファウリングメカニズム 一低分子有機物を介したモノ粒子吸着現象 中央大学大学院 野澤 華加</p> <p>4-13 本山浄水場膜ろ過設備における膜モジュールの長寿命化への取組－薬品浸漬洗浄中のパブリング追加の効果－ 神戸市水道局 小谷 尊彦</p> <p>4-14 水道原水中のバイオポリマーと膜前処理による除去性 メタウォーター 村田 直樹</p> <p>4-15 無電力運転が可能な高度浄水処理 長崎大学 藤岡 貴浩</p> <p>10月29日(水)午後 計 15題</p>	
--	--

第 5 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲②)

<p>計画部門(広域化・統合・再構築①) 13:00～ 14:15 (計 5題)</p> <p>座長:愛知工業大学教授 丸山 恭司</p> <p>2-1 埼玉の水道水質を考える会の活動報告－広域化の取組み(水質問合せ記録様式の作成等)－ 川崎市上下水道局 押切 優実</p> <p>2-2 埼玉県企業局 川崎 博康</p> <p>2-2 浄水システムの更新・再構築に関する研究成果 水道技術研究セン 河瀬 智実 ター</p> <p>2-3 大阪広域水道企業団と岸和田市・八尾市・富田林市・柏原市・高石市との水道事業の統合に係る検討・協議－広域化によるメリット－ 大阪広域水道企業 北辻 亮洋 団</p> <p>2-4 大阪広域水道企業団豊能水道事業と能勢町水道事業との事業統合 大阪広域水道企業 北田 靖典 団</p> <p>2-5 小規模水道施設の統廃合計画に関する評価手法の検討 ウエスコ 嘉教 優奈</p>	
---	--

<p>計画部門(広域化・統合・再構築②) 14:20～ 15:50 (計 6題)</p> <p>座長:九州大学大学院准 教授 広城 吉成</p> <p>2-6 配水施設の統廃合による更新事例－(Ⅰ)計画立案と効果検証－ 広島市水道局 久保 慶介</p> <p>2-7 名古屋市における水道システムの再構築－近年の取組みと新たな課題に向けた検討－ 名古屋市上下水道 小澤 亮輔 局</p> <p>2-8 脱炭素化に繋がる相模川上流からの優先取水の取組-神奈川県内の水道5事業者による「水道システム再構築」-</p> <p>川崎市上下水道局 土田 等則</p> <p>2-9 神奈川県内の水道5事業者による「水道システム再構築」ー施設整備計画の策定と現在の取組状況ー</p> <p>神奈川県企業庁 中川 宏二</p> <p>2-10 5事業者の「施設整備計画」における管路のバックアップ検証－将来想定するバックアップ事例とその水理計算－ 神奈川県内広域水 三水 敏明 企業団</p> <p>2-11 小規模浄水場の廃止に係る検討事例 仙台市水道局 小保内 啓太</p>	
--	--

<p>計画部門(広域化・再構築・官民連携) 15:55～ 17:10 (計 5題)</p> <p>座長:国土技術政策総合 研究所水道研究室長 田嶋 淳</p> <p>2-12 水道事業における広域化と官民連携の実践事例「群馬東部水道企業団事業運営及び拡張工事等本事業」8年目報告 明電舎 長田 修一</p> <p>2-13 事業縮小期の水道施策 群馬東部水道サー 湯澤 靖宏 ビス</p> <p>2-14 水道マッピングシステム統合による広域連携の強化－佐賀西部広域水道企業団の取組事例の紹介－ 国際航業 鴻野 智崇</p> <p>2-15 施設統廃合に伴う配水池更新事業へのDB方式適用事例－上馬田浄水場配水池等整備DB事業－ かずさ水道広域連 城野 秀明 合企業団</p> <p>2-16 長沢浄水場排水処理施設改良工事(DBO方式)実践事例－設計・建設業務におけるモニタリング手法－ 川崎市上下水道局 山口 大地</p> <p>10月29日(水)午後 計 16題</p>	
--	--

第 6 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲③)

<p>水質部門(残留塩素管理) 13:00～ 14:45 (計 7題)</p> <p>座長:国立環境研究所上 級主幹研究員 小坂 浩司</p> <p>8-1 残留塩素の測定精度向上に向けた取組み(Ⅲ) 川崎市上下水道局 押切 優実</p> <p>8-2 北総浄水場及び成田給水場配水区域における残留塩素低減化 千葉県企業局 井上 宏隆</p> <p>8-3 汚泥起因の残留塩素低下再発防止マニュアル策定とその効果 福岡地区水道企業 池田 葉々子 団</p> <p>8-4 浄水スラッジ間隙水の特徴とスラッジ滞留後の間隙水質の変化 北海学園大学大学 嶋津 蒼 院</p> <p>8-5 東京都区部における残留塩素の濃度の測定 広島市水道局 岡本 義明</p> <p>8-6 固形塩素剤による追加塩素管理の検討 広島市水道局 小波石 佳奈</p> <p>8-7 東京都区部における残留塩素の適正管理の現状及び課題整理 東京都水道局 高岡 彩奈</p>	
---	--

<p>水質部門(消毒副生成物①) 14:50～ 15:50 (計 4題)</p> <p>座長:石巻専修大学名誉 教授 高崎 みつる</p> <p>8-8 埼玉県企業局におけるプロモ系ハロ酢酸の実態調査 埼玉県企業局 竹下 竜平</p> <p>8-9 臭素化ハロ酢酸類及びハロアセトニトリル類の生成能調査 北千葉広域水道企 上野 将太郎 業団</p> <p>8-10 消毒副生成物のモニタリング手法の検討 神奈川県内広域水 山野 瞳 企業団</p> <p>8-11 中山間地の浄水場におけるトリクロ酢酸(TCAA)の低減化に向けた検討 豊田市上下水道局 小宮山 正造</p>	
--	--

<p>水質部門(消毒副生成物②) 15:55～ 16:55 (計 4題)</p> <p>座長:国立環境研究所上 級主幹研究員 小坂 浩司</p> <p>8-12 産官学連携による消毒副生成物に関する発生予測及び発生時対応効率化の検討 豊田市上下水道局 松下 里美</p> <p>8-13 離島浄水場処理工程で生成するTHMの挙動 沖縄県企業局 平安座 剛</p> <p>8-14 簡便な水質指標に基づくトリハロメタン生成能の予測 豊中市上下水道局 三宅 亘</p> <p>8-15 塩素酸生成に日射が及ぼす影響 神奈川県企業庁 岩谷 梓</p> <p>10月29日(水)午後 計 15題</p>	
---	--

第 7 会場

(ホテルメルパルク広島6F 安芸)

<p>水源・取水部門(水源水質管理・保全・監視) 13:00～ 14:30 (計 6題)</p> <p>座長:京都大学特任教授 和田 桂子</p> <p>3-1 水源地におけるラン藻由来のカビ臭抑制対策－浅い貯水池での曝気循環装置の運用効率改善－ テクアノーツ 山本 信剛</p> <p>3-2 取水口直上に存在する2-MIB発生源による急激なかび臭上昇及びその対策 福山市上下水道局 雑俣 朋子</p> <p>3-3 荒川水系の河川流況確認と液体クロマトグラフ高分解能精密質量分析計を活用した水源監視 埼玉県企業局 稲邊 穂乃香</p> <p>3-4 琵琶湖内湖を対象としたカビ臭発生監視調査 京都大学大学院 浅田 安廣</p> <p>3-5 大腸菌数測定方法の比較－水道原水(最確数法)と環境基準(メンブランフィルター法)－ 埼玉県企業局 館野 寛直</p> <p>3-6 神奈川県営水道の水源におけるPMMoV及び指標細菌の挙動 神奈川県企業庁 齊藤 巧介</p>	
---	--

<p>水源・取水部門(水源・取水施設整備、水源林の保全、地下水取水) 14:35～ 16:05 (計 6題)</p> <p>座長:豊橋技術科学大学 教授 横田 久里子</p> <p>3-7 村山上貯水池堤体強化工事における試験灌水の実施報告 東京都水道局 菊地 俊紀</p> <p>3-8 白川浄水場第1期改修事業における取水施設の施工事例 札幌市水道局 本間 亮多</p> <p>3-9 太田川源流の森における四半世紀の取組 広島市水道局 中丸 和史</p> <p>3-10 UAVレーザ測量を活用した崩壊地復旧計画の作成 東京都水道局 幾田 智洋</p> <p>3-11 水源地ふれあいのみち小保内ゾーンにおける景観の保全－奥多摩分区分サツク林景観保全作業－ 東京都水道局 加藤 優空</p> <p>3-12 井戸スクリーン部の地下水流速検討Study on Groundwater Flow Velocity of Well Screen 日さく 高橋 直人</p>	
--	--

<p>水質部門(水質調査) 16:10～ 17:10 (計 4題)</p> <p>座長:国立環境研究所上 級主幹研究員 浅見 真理</p> <p>8-16 イオン組成に着目した主成分分析(PCCA)による漏水判定技術の検討 郡山市上下水道局 木村 和貴</p> <p>8-17 色度150度の地下水を水源とする専用水道水の凝集処理に関する検討－色度と有機物の低減・除去－ 横浜市衛生研究所 吉川 循江</p> <p>8-18 有機物特性による相模原沈でん池における藻類増殖状況評価と藻類増殖予測の検討 横浜市水道局 井出 賢志</p> <p>8-19 給水末端における残留塩素消費に影響する紫外部吸光度(E260)の成分分析 札幌市水道局 清水 心太</p> <p>10月29日(水)午後 計 16題</p>	
--	--

第 8 会場

(広島県立総合体育館 B1F 大会議室)

<p>リスク管理・災害対策部門(各種災害対策・対応①) 13:00～ 14:30 (計 6題)</p> <p>座長:名古屋大学准教授 平山 修久</p> <p>9-1 上下水道一体災害対応訓練から見えた課題と愛知県への曝気循環装置の運用効率改善－ 愛知県建設局 高橋 寛治</p> <p>9-2 災害復興支援活動におけるQGISの活用 名古屋市上下水道 小島 由大 局</p> <p>9-3 『応急給水ポータルサイト』の運用－応急給水活動における情報提供の取組－ 豊中市上下水道局 石橋 宙依</p> <p>9-4 クロスコネクション発見時の対応フローの作成 堺市上下水道局 芝池 玲菜</p> <p>9-5 八尾水道センターにおける官民協働での危機管理訓練 大阪広域水道企業 塚本 光祐 団</p> <p>9-6 静岡市・川崎市間の応受援体制構築に向けた効果的な取組 川崎市上下水道局 増田 志穂</p>	
---	--

<p>リスク管理・災害対策部門(各種災害対策・対応②) 14:35～ 15:50 (計 5題)</p> <p>座長:東京大学大学院教 授 小久 久美子</p> <p>9-7 令和6年能登半島地震における新潟市の応援活動のふりかえり 新潟市水道局 石高 靖弘</p> <p>9-8 岐阜県東濃東部地域へのバックアップ機能強化 岐阜県東部広域水 井戸 康将 達事務所</p> <p>9-9 静岡市 上下水道耐震化事業の見直し(Ⅰ)－重要施設と耐震化目標年度の設定－ 静岡市上下水道局 山村 卓志</p> <p>9-10 静岡市 上下水道耐震化事業の見直し(Ⅱ)－上下水道管路の線的な整備－ 静岡市上下水道局 大橋 海斗</p> <p>9-11 耐震不凍給水栓の設置事例報告 盛岡市上下水道局 小野寺 広和</p>	
---	--

<p>リスク管理・災害対策部門(各種災害対策・対応③) 15:55～ 17:10 (計 5題)</p> <p>座長:三重大学客員教授 朴 恵淑</p> <p>9-12 南海トラフ地震対策からみた料金収入による経済規模 名古屋大学 平山 修久</p> <p>9-13 能登半島地震の応援活動で得られた知見を踏まえた防災対策 日水コン 吉岡 伸隆</p> <p>9-14 大容量非常用発電設備の検討 アクアプランニング 横井 直人</p> <p>9-15 浄水場大規模災害の対応－浄水場の早期復旧－ NJS 久行 善寛</p> <p>9-16 能登半島地震の被害を踏まえた危機耐性による対応 NJS 森本 恭史</p> <p>10月29日(水)午後 計 16題</p>	
--	--

第 9 会場

(広島県立総合体育館 B1F 中会議室)

<p>事務部門(水道料金①) 13:00～ 14:00 (計 4題)</p> <p>座長:東洋大学名誉教授 石井 晴夫</p> <p>1-1 43.7%の料金改定の事例－県内最低単価からの挑戦－ 日本水工設計 小澤 友子</p> <p>1-2 用水供給料金の3部料金制導入 静岡県大井川広域 大城 敦 水道企業団</p> <p>1-3 長期的な更新計画を考慮した資産維持率の検証 広島市水道局 谷川 義幸</p> <p>1-4 コロナ禍後における水需要の動向 広島市水道局 藤井 麻子</p>	
---	--

<p>事務部門(水道料金②) 14:05～ 15:05 (計 4題)</p> <p>座長:北海道大学教授 宇野 二朗</p> <p>1-5 水道料金の適正化－平均定率率23.68%の水道料金改定－ 習志野市企業局 小坂 優成</p> <p>1-6 神奈川県営水道の料金改定に係る広報－料金改定案議決前後の広報－ 神奈川県企業庁 米谷 岳志</p> <p>1-7 水道料金における基本水量制の取扱い 日本水道協会 赤木 敦</p> <p>1-8 基本料金的重要性 日本水道協会 長谷川 翔太</p>	
--	--

<p>事務部門(経営一般、財務、財政) 15:10～ 16:40 (計 6題)</p> <p>座長:早稲田大学研究院 准教授 佐藤 裕弥</p> <p>1-9 第16次経営戦略の策定－収支見通しの作成及び料金単価の設定－ 北千葉広域水道企 越川 秀業 業団</p> <p>1-10 水道事業における収益と資産維持費の考察 佐倉市上下水道部 吉安 貴男</p> <p>1-11 ボトムアップでの業務改善の取組－現場から始まるDX文化の醸成－ 神戸市水道局 松尾 康弘</p> <p>1-12 迅速かつ確実な決裁へ 豊田市上下水道局 塩田 涼介</p> <p>1-13 企業債依存性の高い事業者における管路法定耐用年数の見直しリスク－経常収支と内部留保の変化に関するケーススタディー－ 相互設計事務所 山崎 萌</p> <p>1-14 水道事業経営戦略改定における財政計画の検討事例 日水コン 吉岡 伸隆</p> <p>10月29日(水)午後 計 14題</p>	
--	--

10月30日(木)午前

第 1 会場

(ホテルメルパルク広島5F 椿)

導・送・配水部門(水管橋②)

10:50～ 12:05 (計 5 題)

座長:北海道大学大学院 佐藤 久教授

5-31 無線加速度センサによる水管橋の振動観測
神戸大学 山根 弘士

5-32 水管橋点検におけるドローン等新技術を用いて取得したデータの活用と業務効率化を目的とした他部署との連携
豊中市上下水道局 児玉 渉

5-33 水管橋の維持管理のためのセンシング技術の開発
東京電機大学 佐藤 芳哉

5-34 全国における水管橋の点検作業の現状と劣化傾向の整理
神奈川大学 増井 侑里

5-35 大口径水管橋の撤去計画立案
広島市水道局 河津 駿二

10月30日(木)午前 計 5 題

第 2 会場

(ホテルメルパルク広島5F 桜)

導・送・配水部門(漏水防止③)

10:50～ 12:20 (計 6 題)

座長:北海道大学客員教授 石井 吉春教授

5-36 管路の状態監視による長寿命化の取組み
みおつくし工水 石渡 泰

5-37 上水道施設遠方監視システムにおける漏水検知AIモデルの構築と実装
水ing LIN YIPE

5-38 実フィールドを舞台とした実践的な漏水調査研修
神奈川県企業庁 石川 優貴

5-39 直理設条件におけるペローズの設計手法に関する研究
日本ニューロン 金丸 佑樹

5-40 青梅市成木浄水所系における漏水対応(スマートメータの活用)
東京水道 瀬井 詩立

5-41 排水式漏水補修材の開発
横浜市水道局 加賀美 慎吾

10月30日(木)午前 計 6 題

第 3 会場

(ホテルメルパルク広島5F 瀬戸)

給水装置部門(給水用具)

10:50～ 12:35 (計 7 題)

座長:東京大学大学院准 橋本 崇史教授

6-1 HIVP(硬質塩化ビニル管)給水配管における給水分岐部の耐震性能に関する一考察ーレベル2地震動を受けた際の挙動とその対策ー
日邦バルブ 長尾 貴駿

6-2 給水装置引き込み部の耐震評価のための基礎解析(第三報)
建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会 福島 充貴

6-3 サドル付分水栓の施工性向上に関する一考察
前澤給装工業 高橋 直也

6-4 分水EFサドル 止水タイプの規格化
配水用ポリエチレンパイプシステム協会 田原 圭吾

6-5 甲形分水栓の撤去工法に関する一考察ー固着した止めこまを不断水で交換できる工法の確立ー
タブチ 吉田 一成

6-6 埋設型メータユニット内の圧着式メータ脱着機構におけるメータ盗難防止対策
日邦バルブ 山岡 渉

6-7 耐久性向上を目的とした耐塩素性EPDMの材料開発ー水道施設及び給水装置の維持管理コスト低減に向けてー
キッツ 石塚 涼雅

10月30日(木)午前 計 7 題

第 4 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲①)

浄水部門(粒状活性炭①)

10:50～ 12:20 (計 6 題)

座長:北海学園大学准教授 安藤 直哉教授

4-16 PFOAの活性炭吸着除去に及ぼす共存有機物濃度の影響
前澤工業 太田 直輝

4-17 浄水場における実態調査と迅速小型カラム試験(RSSCT)による粒状活性炭のPFAS除去性調査
横浜市水道局 宮本 雅史

4-18 活性炭によるPFAS除去シミュレーションの構築と検証
水ing 古幡 真祐子

4-19 原水水温と粒状活性炭の使用状況から推定する浄水PFOA濃度
茨城県企業局 神谷 航一

4-20 PFAS除去に用いる粒状活性炭の処理性評価と再生利用の可能性
クボタ 保科 克行

4-21 平衡吸着試験およびRSSCTによるPFAS吸着剤の評価
水道機工 松田 溪登

10月30日(木)午前 計 6 題

第 5 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲②)

計画部門(アセットマネジメント)

10:50～ 12:20 (計 6 題)

座長:東洋大学准教授 中野 剛治教授

2-17 岡山県笠岡市におけるAI管路劣化診断結果を活用した管路更新計画策定事例
Fracta Japan 井原 正晶

2-18 AIによる管路劣化診断のアセットマネジメント計画での活用ー財政収支に柔軟に対応する更新需要の算定ー
兵庫県企業庁 田中 智規

2-19 施設系アセットマネジメントの検討状況報告ー新しいリスク評価手法の提案ー
仙台市水道局 及川 喜太

2-20 管路アセットマネジメントへのAI活用の検証結果報告ーAIを賢く使いこなすための注意点ー
仙台市水道局 松橋 元希

2-21 アセットマネジメント(タイプ4D)における更新需要推計ー各種検討内容と推計業務効率化の事例ー
東京設計事務所 趙 丹茹

2-22 アセットマネジメント「簡易支援ツール」の改良ータイプ4Dへの対応と機能の拡充ー
日水コン 西川峻登

10月30日(木)午前 計 6 題

第 6 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲③)

水質部門(有機フッ素化合物・その他化学物質①)

10:50～ 12:20 (計 6 題)

座長:岐阜大学教授 李 富生

8-20 PFASの発生源調査と関係機関との連携
新潟市水道局 松原 冬彦

8-21 長野市川合新田水源における有機フッ素化合物の検出状況とその対応(Ⅰ)ー有機フッ素化合物の検出状況と対応経過ー
長野市上下水道局 西澤 元樹

8-22 長野市川合新田水源における有機フッ素化合物の検出状況とその対応(Ⅱ)ー地下水調査結果と対応策ー
長野市上下水道局 小山田 幸二

8-23 浄水場の脱水ケーキ中のPFAS濃度への粉末活性炭処理の影響
国立環境研究所 小坂 浩司

8-24 鳥栖市浄水場におけるPFOS及びPFOAの除去効果検証報告
鳥栖市上下水道局 福田 俊英

8-25 活性炭吸着池における有機フッ素化合物の除去性調査(Ⅱ)
尼崎市公営企業局 吉田 京矢

10月30日(木)午前 計 6 題

第 7 会場

(ホテルメルパルク広島6F 安芸)

水質部門(水質試験法(理化学分析・機器分析等)①)

10:50～ 12:35 (計 7 題)

座長:国立医薬品食品衛生研究所室長 小林 憲弘

8-26 LC/MS/MSによるフタル酸エステル類の分析検討
小樽市水道局 谷 佳典

8-27 ヘッドスペース-GC-MSを用いた水道水中シアン化物イオンおよび塩化シアン分析法の6機関による妥当性評価
三重県環境保全事業団 古川 浩司

8-28 ESI-LC/MS/MS法を用いた水道水中フェノール類分析法の8機関による妥当性評価
千葉県薬剤師会検査センター 大木 智行

8-29 塩析を行わずに薬体内外のかび臭物質を分析する方法の検討
千葉県企業局 山田 義隆

8-30 カルキ臭前駆物質である有機アミン類の分析方法の検討
千葉県企業局 水野 俊彦

8-31 分子インプリントポリマー修飾電極を用いた電気化学的手法によるポリフルオロオクタン酸(PFOA)濃度測定を試み
メタウォーター 長谷川 絵里

8-32 水道水中のハロ酢酸類9種及び抱水クロラールのLC/MS/MS一斉分析法の検討
岐阜県公衆衛生検査センター 森田 有優奈

10月30日(木)午前 計 7 題

第 8 会場

(広島県立総合体育館 B1F 大会議室)

リスク管理・災害対策部門(各種災害対策・対応④)

10:50～ 12:05 (計 5 題)

座長:国立保健医療科学 秋葉 道宏院特任研究官

9-17 仮設HPPE管による災害復旧支援を想定した事前技術講習への取り組み
配水用ポリエチレンパイプシステム協会 小島 賢一郎

9-18 災害時における自助・共助による水の確保量の推計
福岡大学 山本 健太

9-19 広島市水道局基町庁舎における浸水災害対策
広島市水道局 水野 樹奈

9-20 水道事業者の自然災害に係る対策マニュアル等調査
国土技術政策総合研究所 島崎 大

9-21 災害情報に係るデジタル技術活用に関する取組の共有
名古屋市上下水道局 坂口 稔

10月30日(木)午前 計 5 題

第 9 会場

(広島県立総合体育館 B1F 中会議室)

事務部門(広報・広聴①)

10:50～ 12:20 (計 6 題)

座長:東京経済大学教授 青木 亮

1-15 簡易なICTを活用した広報
秋田市上下水道局 加賀屋 太一

1-16 水道工事を活用したPR活動ー水道管へのメッセージ書き込み体験、工事現場見学ー
弘前市上下水道部 新山 武寛

1-17 ワークエンゲージメントと職員の説明力向上を目指した社内報の発刊
甲府市上下水道局 篠原 里菜

1-18 水道水の飲用喚起に繋がる広報戦略の策定
甲府市上下水道局 渡邊 正直

1-19 小諸の水魅力発信プロジェクト
水みらい小諸 柴崎 尚実

1-20 動画制作を通じた大学生への認知拡大の取組
徳島市上下水道局 山口 泰範

10月30日(木)午前 計 6 題

10月30日(木)午後

第 1 会場

(ホテルメルパルク広島5F 椿)

<p>導・送・配水部門(施設、管路管理・更新①)</p> <p>12:10～ 13:40 (計 6題)</p> <p>座長:東京都立大学特任 小泉 明教授</p>	
<p>5-42 配水施設の統廃合による更新事例－(Ⅱ)給水系統切替手順と実施結果－</p> <p>広島市水道局 藤原 誠</p>	
<p>5-43 大規模管路DB事業への取り組み－その1:燕市・弥彦村送配水管整備事業の概要と成果－</p> <p>燕・弥彦総合事務 渡辺 貴志組合</p>	
<p>5-44 大規模管路DB事業への取り組み－その2:管路DB事業におけるモニタリングの実施例－</p> <p>NJS 成田 健太郎</p>	
<p>5-45 大規模管路DB事業への取り組み－その3:燕市・弥彦村送配水管整備事業における設計と施工－</p> <p>JFEエンジニアリン 柏原 宜尚</p>	
<p>5-46 播磨町管路DB方式事業の総括(Ⅰ)－導入検討と実施結果の考察－</p> <p>播磨町上下水道部 村田 隆</p>	
<p>5-47 播磨町管路DB方式事業の総括(Ⅱ)－事業実施報告－</p> <p>栗本鐵工所 木澤 真依子</p>	
<p>導・送・配水部門(施設、管路管理・更新②)</p> <p>13:45～ 15:15 (計 6題)</p> <p>座長:信州大学教授 小松 一弘</p>	
<p>5-48 管路DB方式事業報告(Ⅰ)</p> <p>津軽広域水道企業 奈良 郁美団</p>	
<p>5-49 簡易DB方式での基幹管路整備工事への発注者支援業務委託の導入事例</p> <p>浪江町住宅水道課 天野 勇紀</p>	
<p>5-50 千歳市における管路DB方式を採用した配水管整備事業(Ⅲ)－管路DB方式の導入成果と供用開始に向けて－</p> <p>千歳市水道局 三宅 優貴</p>	
<p>5-51 モデル事業を通じた小規模簡易DBの効果検証－管路の強靭・持続に関する研究 令和6年度 研究経過報告－</p> <p>日本ダクタイル鉄管 飯出 淳協会</p>	
<p>5-52 千歳市における管路DB方式を採用した配水管整備事業(Ⅱ)</p> <p>栗本鐵工所 檜山 裕貴</p>	
<p>5-53 詳細設計付工事発注方式(簡易DB方式)における事例紹介</p> <p>愛知県企業庁 菫澤 敏昌</p>	
<p>導・送・配水部門(点検・補修工法)</p> <p>15:20～ 17:20 (計 8題)</p> <p>座長:八戸工業大学教授 鈴木 拓也</p>	
<p>5-54 水中ドローンを活用したコンクリート構造物の劣化診断事例</p> <p>北千葉広域水道企 落合 真衣業団</p>	
<p>5-55 水道管内カメラ調査における診断評価の適正化に向けた取り組み－評価認定制度およびAI診断技術の開発－</p> <p>全国水道管内カメラ 松本 隆調査協会</p>	
<p>5-56 浮体装置による通水中の水路トンネル内部点検－長大水路トンネルでの適用－</p> <p>東設土木コンサルタ 徳 司</p>	
<p>5-57 不漏水によるコンクリート構造物内外面の定期点検事例④ガイラインに則った不漏水・有資格者による定期点検－</p> <p>テクアノーツ 藤崎 敦士</p>	
<p>5-58 大型仮設タンクを使用し不漏水としたPC配水池改修工事報告</p> <p>安部日鋼工業 三原 慎之</p>	
<p>5-59 河川水流入下における管路更生工法の適用事例報告</p> <p>日鉄パイプライン& 原部 晴海エンジニアリング</p>	
<p>5-60 マンホール鉄蓋交換における施工効率化コスト削減を目的とした製品開発</p> <p>横浜市水道局 鈴木 雅博</p>	
<p>5-61 大口径キヤ付き仕切弁動作確認作業</p> <p>広島市水道局 吉田 昌司</p>	

10月30日(木)午後 計 20題

第 2 会場

(ホテルメルパルク広島5F 桜)

<p>導・送・配水部門(施設、管路管理・更新③)</p> <p>12:25～ 13:55 (計 6題)</p> <p>座長:中央大学教授 山村 寛</p>	
<p>5-62 使用停止他企業管を利用した配水管更新－軌道下横断管の施工事例－</p> <p>所沢市上下水道局 松田 祐也</p>	
<p>5-63 札幌市への用水供給開始に向けた取組－制約条件下における管路の洗管・通水作業－</p> <p>北広島市におけるスマートメーターの実証実験－積雪寒冷地における自動検針－</p> <p>北広島市水道部 田野 飛翔</p>	
<p>5-64 配水ブロック化事業における基幹管路閉栓作業の取り組み</p> <p>川口市上下水道局 白井 成也</p>	
<p>5-65 市街地における急曲線R10m小口径シールド工法での施工例－南千居・片山送水管布設工事(片山区)－</p> <p>吹田市水道部 平岡 武樹</p>	
<p>5-66 長距離大口径送水トンネル更新工事における施工上の課題と対応</p> <p>阪神水道企業団 高原 大知</p>	
<p>5-67 水道管路におけるアセットマネジメントの実践に向けた実行可能なXクラウドシステム構築の取組み(Ⅱ)－シールド工法による大口径管路の更新－</p> <p>佐世保市水道局 宮原 裕享</p>	
<p>導・送・配水部門(施設、管路管理・更新④)</p> <p>14:00～ 15:30 (計 6題)</p> <p>座長:鳥取大学学長顧問 細井 由彦</p>	
<p>5-68 双口空気弁の不断水取替工法の採用</p> <p>横浜市水道局 千葉 友美</p>	
<p>5-69 管路更生工法における分岐処理方法の施工事例</p> <p>バルテム技術協会 岡畑 圭祐</p>	
<p>5-70 水道管更生技術の要求性能項目の標準化に関する研究</p> <p>芦森工業 石関 宏真</p>	
<p>5-71 基幹管路網再構築工事の通水切替に伴う濁水等流入防止対策</p> <p>岡崎市上下水道局 垣本 祐典</p>	
<p>5-72 SDF工法の施工事例に基づく採用場所の考察</p> <p>徳ヶ 栗本大輔</p>	
<p>5-73 第2東山送水幹線の整備－高水圧下の状況を踏まえたシールド設計時の検討－</p> <p>名古屋市上下水道 小室 健太局</p>	
<p>導・送・配水部門(施設、管路管理・更新⑤)</p> <p>15:35～ 17:05 (計 6題)</p> <p>座長:北海道大学院 岡部 聡教授</p>	
<p>5-74 ポリエチレンスリーブ被覆ダクタイル鑄鉄管の掘上調査と目標耐用年数の見直し</p> <p>名古屋市上下水道 奥山 明里局</p>	
<p>5-75 導水トンネル健全度評価の結果報告</p> <p>神奈川県内広域水 塚越 統也水道企業団</p>	
<p>5-76 水道管路の老朽度評価に関する調査研究</p> <p>国土技術政策総合 奥村 勇太研究所</p>	
<p>5-77 学習データ補充によるAI水道管路劣化予測の適用拡張－少数事例データによるクラス不均衡をしたらすパフォーマンス低下の回避－</p> <p>フジ地中情報 田中 寿一</p>	
<p>5-78 新しい管路耐震化指標の提案(Ⅰ)－耐震管路容積率の有用性検討－</p> <p>神戸市水道局 曾我 夏史</p>	
<p>5-79 AIを活用した管路更新基準の見直し</p> <p>茨城県企業局 金親 幸宏</p>	

10月30日(木)午後 計 18題

第 3 会場

(ホテルメルパルク広島5F 瀬戸)

<p>給水装置部門(スマートメータ)</p> <p>12:40～ 14:25 (計 7題)</p> <p>座長:早稲田大学研究院 松井 佳彦 客員教授</p>	
<p>6-8 小中口径用超音波式スマート水道メーターのフィールド試験結果</p> <p>東洋計器 百瀬 英智</p>	
<p>6-9 Suita SST1におけるスマートメーター実証実験</p> <p>吹田市水道部 目加田 匡人</p>	
<p>6-10 北広島市におけるスマートメーターの実証実験－積雪寒冷地における自動検針－</p> <p>北広島市水道部 田野 飛翔</p>	
<p>6-11 水道スマートメーターの実証実験</p> <p>北九州市上下水道 清島 悠真局</p>	
<p>6-12 スマートメーターのデータ取得率改善に向けた取組み</p> <p>八戸圏域水道企業 石橋 佳祐団</p>	
<p>6-13 水道施設とスマートメーターの連携による維持管理の向上</p> <p>広島市水道局 高下 聡正</p>	
<p>6-14 スマート水道メーターのデータを用いた管網解析の検討</p> <p>水道技術研究所セン 西田 陵</p>	

<p>給水装置部門(水道メータ、貯水槽水道、その他)</p> <p>14:30～ 15:45 (計 5題)</p> <p>座長:広島大学大学院教 金田一 智規 授</p>	
<p>6-15 社会福祉就労支援事業の取り組み－水道メーター再資源化分類業務－</p> <p>さいたま市水道局 向井 虹輝</p>	
<p>6-16 川崎市上下水道局における貯水槽水道への関与に関する現状分析</p> <p>川崎市上下水道局 石井 琢</p>	
<p>6-17 大規模マンション受水槽への非常用給水栓設置許可に向けた取組み－地域による自発的な防災活動の促進－</p> <p>さいたま市水道局 若原 健一</p>	
<p>6-18 給水装置工事申込書における図面作成要領の栃木県内標準化の取組み</p> <p>宇都宮市上下水道 比企 暉輝局</p>	
<p>6-19 吹田市における鉛製給水管解消の取組－面的整備事業及び鉛製給水管解消事業を中心とした鉛管対策－</p> <p>吹田市水道部 藤本 美佳</p>	

<p>給水装置部門(ICTの活用)</p> <p>15:50～ 17:20 (計 6題)</p> <p>座長:中央大学教授 山村 寛</p>	
<p>6-20 指定給水装置工事事業者管理システムの広域活用－指定事業者の登録情報の更新から工事検査までのオンライン化に向けて－</p> <p>名古屋水道サービス 菊野 瑞公社</p>	
<p>6-21 「コストゼロで実現」1年未満でオンライン申請率69.2%－既存情報インフラを活用した業務効率化の取組事例－</p> <p>宇志野市企業局 高橋 弘幸</p>	
<p>6-22 給水装置工事申請における電子申請率100%に向けた取組</p> <p>横浜市水道局 堀江 皓多</p>	
<p>6-23 給水装置工事におけるRPAを活用した業務の効率化</p> <p>神戸市水道局 宮崎 優美</p>	
<p>6-24 給水装置工事における図面作成アプリの導入</p> <p>神戸市水道局 高橋 武志</p>	
<p>6-25 給水装置工事のリモート検査導入における業務効率化と費用対効果</p> <p>一スマートフォンのビデオ通話機 水戸市上下水道局 山田 圭祐</p>	

10月30日(木)午後 計 18題

第 4 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲①)

<p>浄水部門(粒状活性炭②)</p> <p>12:25～ 14:10 (計 7題)</p> <p>座長:山梨大学教授 原本 英司</p>	
<p>4-22 粒状活性炭による地下水中のPFOS及びPFOAの吸着除去に関する現地調査(Ⅱ)</p> <p>理化学工業 遠藤 拓哉</p>	
<p>4-23 上向流を想定した粒状活性炭のPFAS除去性能評価</p> <p>神鋼環境ソリューション 丸野 紘史</p>	
<p>4-24 ちば野菊の里浄水場における生物活性炭付着微生物の16S rRNA遺伝子解析</p> <p>千葉県企業局 田中 宏憲</p>	
<p>4-25 明石川浄水場における有機フッ素化合物の低減対策</p> <p>明石市上下水道局 鳥越 庸平</p>	
<p>4-26 上向流式生物接触ろ過に関する調査Ⅲ</p> <p>東京都水道局 小橋 潤</p>	
<p>4-27 吸着作用と生分解作用を識別した生物ろ過体のかび臭除去能力の定量評価</p> <p>東京大学 春日 郁朗</p>	
<p>4-28 山間部浄水所におけるカートリッジ交換色度フィルターの運用効果</p> <p>東京都水道局 有野 貴</p>	

<p>浄水部門(粉末活性炭)</p> <p>14:15～ 15:45 (計 6題)</p> <p>座長:東北学院大学教授 韓 連熙</p>	
<p>4-29 高機能粉末活性炭による浄水処理性の検証</p> <p>神奈川県内広域水 堀 正之水道企業団</p>	
<p>4-30 高機能粉末活性炭によるかび臭原因物質の処理性評価</p> <p>大阪市水道局 大井 偉章</p>	
<p>4-31 粉末活性炭による有機フッ素化合物(PFAS)の除去に関する調査</p> <p>福岡県南広域水道 佐藤 卓郎</p>	
<p>4-32 全国地下水中のPFOS等測定結果及び活性炭吸着実験後の溶出試験結果</p> <p>MIZUKEN 宮田 雅典</p>	
<p>4-33 PFOA吸着に優れた活性炭の物理化学的特性による評価手法</p> <p>中央大学 満田 邦晃</p>	
<p>4-34 粉末活性炭による環境水中の有機フッ素化合物の除去効果(Ⅱ)</p> <p>メタウォーター 齋藤 俊</p>	

<p>浄水部門(施設更新、耐震化)</p> <p>15:50～ 17:05 (計 5題)</p> <p>座長:福山市立大学名誉 堤 行彦 教授</p>	
<p>4-35 ちば野菊の里浄水場(第2期)施設の稼働に向けた取組</p> <p>千葉県企業局 椎名 直行</p>	
<p>4-36 当別浄水場の増設における立上げ作業の効率化</p> <p>石狩西部広域水道 松橋 広也水道企業団</p>	
<p>4-37 沈澱池流出部における薬品混和性評価とトラブル改良方法の検討(Ⅱ)</p> <p>ウォーターテック 藤本 正巳</p>	
<p>4-38 制振装置による傾斜板沈降装置の耐震化－シミュレーションによる挙動の再現－</p> <p>埼玉工業大学 佐用 泰輝</p>	
<p>4-39 解析方法見直しによる耐震補強工事費用の削減事例</p> <p>鹿児島市水道局 前田 正一</p>	

10月30日(木)午後 計 18題

第 5 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲②)

<p>計画部門(水需要予測)</p> <p>12:25～ 13:40 (計 5題)</p> <p>座長:国立環境研究所環 大野 浩一 境リスク科学研究推進室 客員教授</p>	
<p>2-23 アフターコロナにおける水需要予測手法の見直し</p> <p>堺市上下水道局 西村 美咲</p>	
<p>2-24 生活用水のピークシフトに関するシミュレーション－世帯属性と用途別原単位のデータを活用した試算結果と考察－</p> <p>東京都立大学大学 荒井 康裕院</p>	
<p>2-25 負荷率の増加要因分析</p> <p>大阪市水道局 石本 海智</p>	
<p>2-26 スマートメータから得られるデータをを用いた使用水量の分析</p> <p>東京都水道局 小林 仁樹</p>	
<p>2-27 人口構造やライフスタイル等の変化に着目した生活用水使用水量の推計</p> <p>東京都水道局 稗田 教雄</p>	

<p>計画部門(DX(AI活用等)①)</p> <p>13:45～ 15:15 (計 6題)</p> <p>座長:国土技術政策総合 増田 貴則 研究所浄水処理・水道防災システム研究室</p>	
<p>2-28 水道管布設替工事におけるインフラ分野のDXの取組み(Ⅱ)</p> <p>日建設計 中村 出</p>	
<p>2-29 持続可能な水道管路の更新事業を目指して－管路工事ソリューションの実証実験報告－</p> <p>会津若松市上下水 横山 和郎道局</p>	
<p>2-30 水道自動検針及び郵便に代わる電子通知サービスの活用に向けた取組み－DXを活用した自動検針から水道利用者とのコミュニケーションまでの一體的な運用－</p> <p>水みらい広島 菊込 将克</p>	
<p>2-31 水道情報活用システム導入支援手法の検討－テキスト生成AIを用いた業務効率化の概念実証(PoC)－</p> <p>情報処理推進機構 佐藤 聡</p>	
<p>2-32 豪雪地帯における水道施設管理DXの取組み</p> <p>長岡市水道局 尾崎 智一</p>	
<p>2-33 水道情報活用システムにおける標準データの高度な利活用の取組み</p> <p>水道情報活用システム 佐山 祐樹標準仕様研究会</p>	

<p>計画部門(DX(AI活用等)②)</p> <p>15:20～ 16:35 (計 5題)</p> <p>座長:福岡大学教授 柳樹 泰生</p>	
<p>2-34 断水影響度を指標とした水道管路の更新優先順位付け手法の研究</p> <p>クボタ 小林 優一</p>	
<p>2-35 伊万里市におけるAI漏水予測モデルの評価と情報開示の重要性</p> <p>日本水工設計 黄木 耀斗</p>	
<p>2-36 AIを活用した管路劣化予測診断の実施－将来にわたって安定給水を継続するために－</p> <p>山形市上下水道部 小野 祭樹</p>	
<p>2-37 水道管路における新技術の研究－AIを活用した管路老朽度診断に関するアンケート調査結果－</p> <p>NJS 及田 清佳</p>	
<p>2-38 AI老朽度診断に用いる管路漏水実績データに関する考察</p> <p>NJS 角田 里奈</p>	

10月30日(木)午後 計 16題

第 6 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲③)

<p>水質部門(有機フッ素化合物・その他化学物質②)</p> <p>12:25～ 14:10 (計 7題)</p> <p>座長:金沢工業大学教授 土佐 光司</p>	
<p>8-33 北谷浄水場粒状活性炭処理におけるPFOS等のモニタリング</p> <p>沖縄県企業局 石嶺 孝児</p>	
<p>8-34 琵琶湖南湖を原水とした場合のPFOS及びPFOAの粉末活性炭による除去検討(Ⅲ)</p> <p>京都市上下水道局 東野 亮司</p>	
<p>8-35 大阪市水道局における新興PFAS実態把握への取り組み(Ⅰ)－高分解能質量分析計による探索－</p> <p>大阪市水道局 山田 圭一</p>	
<p>8-36 大阪市水道局における新興PFAS実態把握への取り組み(Ⅱ)－浄水処理過程の各種PFAS実態調査－</p> <p>大阪市水道局 柳瀬 剛士</p>	
<p>8-37 pHコントロール有無による水道水への鉛溶出の実態</p> <p>新潟市水道局 藤田 充司</p>	
<p>8-38 PRTR対象化学物質のオン・塩素処理による除去性</p> <p>大阪市水道局 鶴田 朋子</p>	
<p>8-39 化学法改正に伴い新規追加されたPRTR対象化学物質の水質事故リスクの見積り</p> <p>大阪市水道局 巽 有紀子</p>	

<p>水質部門(その他)</p> <p>14:15～ 15:15 (計 4題)</p> <p>座長:岐阜大学教授 李 富生</p>	
<p>8-40 (Ⅰ)水の硬度の違いによる餃子皮の品質に及ぼす影響－「うのみやの餃子」のおいしさの秘密は「水」にある?－</p> <p>宇都宮市上下水道 川島 孝二局</p>	
<p>8-41 (Ⅱ)「緩速ろ過池水槽模型Ⅲ」に関する研究</p> <p>宇都宮市上下水道 大澤 直哉局</p>	
<p>8-42 低頻度測定データを用いた原水中かび臭物濃度の短期将来予測モデルの構築とその評価</p> <p>大津市企業局 荒木 真</p>	
<p>8-43 神戸市水道局水質試験所の生産性向上への取組み</p> <p>神戸市水道局 小田 琢也</p>	

<p>水質部門(水質試験法(理化学分析・機器分析等)②)</p> <p>15:20～ 16:50 (計 6題)</p> <p>座長:県立広島大学教授 橋本 温</p>	
<p>8-44 エタノールを用いたシアン化物イオン及び塩化シアンの検査方法の検討</p> <p>広島市水道局 渡辺 直人</p>	
<p>8-45 簡便な固相抽出－LC-MS/MS法を用いた有機フッ素化合物(PFASs)の一斉分析</p> <p>伊丹市上下水道局 門垣 裕之</p>	
<p>8-46 有機フッ素化合物18種の分析方法の検討</p> <p>横浜市水道局 平 健司</p>	
<p>8-47 水道水中PFOS・PFOA分析の告示法の設定に関する検討</p> <p>国立医薬品食品衛生 小林 憲弘生研究所</p>	
<p>8-48 自動固相抽出装置AquaTrace ASP899を用いたPFAS分析における作業効率化の提案</p> <p>ジーエルサイエンス 坂井 拓斗</p>	
<p>8-49 陰イオン交換樹脂の廃液中PFAS分析法の検討－溶媒－固相抽出法</p> <p>前澤工業 馬場 記代美</p>	

10月30日(木)午後 計 17題

第 7 会場

(ホテルメルパルク広島6F 安芸)

<p>機械・電気・計装部門(設備更新)</p> <p>12:40～ 14:10 (計 6題)</p> <p>座長:東京都立大学准教 酒井 宏治 授</p>	
<p>7-1 八木取水場取水ポンプの更新</p> <p>広島市水道局 中飯 久嗣</p>	
<p>7-2 維持管理等の視点を考慮した活性炭注入設備更新</p> <p>愛知県企業庁 塚本 健雄</p>	
<p>7-3 大山浄水場沈澱池機械設備更新事例</p> <p>愛知県企業庁 三山 裕貴</p>	
<p>7-4 クランプオン式超音波流量計の導入効果－配管工事不要の省コストソリューション－</p> <p>豊田市上下水道局 杉村 大輔</p>	
<p>7-5 水系と電気系のアナロジーによる配水ポンプシステムの動的解析</p> <p>新日本設計 久保 充史</p>	
<p>7-6 ちば野菊の里浄水場の非常用自家発電設備増強</p> <p>千葉県企業局 木佐貫 敬義</p>	

<p>機械・電気・計装部門(ICT活用・DX推進)</p> <p>14:15～ 15:45 (計 6題)</p> <p>座長:東北大学大学院教 西村 修 授</p>	
<p>7-7 監視制御システムにおける先端ICTソリューションの検証－最適な監視システムの広域化－</p> <p>岡崎市上下水道局 権田 康弘</p>	
<p>7-8 アナログ専用回線廃止に備えた水道施設ネットワーク再構築の取組</p> <p>北九州市上下水道 二田 一輝局</p>	
<p>7-9 省電力長距離無線を用いた遠隔監視制御の実証試験</p> <p>富士市役所上下水 飯田 和浩水道部</p>	
<p>7-10 携帯通信網を活用したモバイル監視機器の通信改善効果の実証－水道施設のDX化に向けて－</p> <p>フジテコム 上本 繁人</p>	
<p>7-11 配水ポンプ場の遠隔巡視に向けたICT活用の取組－ドローンとIoTセンサーによる遠隔巡視実証試験－</p> <p>横浜市水道局 小林 貴</p>	
<p>7-12 生成AIを活用した上下水道施設運用のレポート作成支援ツールの開発</p> <p>日立製作所 中川 香織</p>	

<p>機械・電気・計装部門(維持管理業務)</p> <p>15:50～ 17:20 (計 6題)</p> <p>座長:東京都立大学准教 酒井 宏治 授</p>	
<p>7-13 設備更新の手引書の作成</p> <p>日本水道協会 松藤 慎太郎</p>	
<p>7-14 大阪広域水道企業団における新たな工事発注方法の検討－設備工事における概略発注方式の試行実施－</p> <p>大阪広域水道企業 大野 鐘三団</p>	
<p>7-15 電気計装設備の概算数量発注方式等による業務の軽減及びコスト削減の事例報告</p> <p>鹿児島市水道局 渡辺 裕司</p>	
<p>7-16 浄水場中央監視制御装置の長寿命化対策</p> <p>岐阜県東部広域水 足立 拓途道事務所</p>	
<p>7-17 多摩地区における管理室統合事業</p> <p>東京都水道局 西 征爾郎</p>	
<p>7-18 研修・訓練用の監視操作シミュレータの開発 －事故対応訓練機能の開発－</p> <p>東京水道 阿部 恵和</p>	

10月30日(木)午後 計 18題

第 8 会場

(広島県立総合体育館 B1F 大会議室)

<p>リスク管理・災害対策部門(応援活動(応急給水・応急復旧))</p> <p>12:10～ 13:55 (計 7題)</p> <p>座長:金沢大学名誉教授 宮島 昌克</p>	
<p>9-22 応急給水受援マップと応急給水受援カルテの活用－応急給水活動の受援ツール－</p> <p>奈良市企業局 西崎 聡志</p>	
<p>9-23 令和6年能登半島地震における応援活動概要</p> <p>名古屋市上下水道 田中 俊吾局</p>	
<p>9-24 令和6年能登半島地震に係る能登町災害復興支援の活動報告－災害査定を受検</p> <p>堺市上下水道局 清水 陽介</p>	
<p>9-25 応急給水の簡易化への模索</p> <p>東大阪市上下水道 松田 武之局</p>	
<p>9-26 工事業業者帯同型の応急復旧支援の振り返り－令和6年能登半島地震－</p> <p>尼崎市公営企業局 五幣 雄太</p>	
<p>9-27 応急給水拠点からの水運搬可能範囲の可視化と住民への応急給水方法の検討</p> <p>福岡大学大学院 荒巻 巧</p>	
<p>9-28 令和6年能登半島地震における水道施設復旧支援の実践と課題－輪島市における災害査定支援－</p> <p>中央設計技術研究 泉 和成所</p>	

<p>リスク管理・災害対策部門(緊急時対応)</p> <p>14:00～ 15:30 (計 6題)</p> <p>座長:東京都市大学名誉 長岡 裕 教授</p>	
<p>9-29 令和6年能登半島地震で被災した公立能登総合病院内水槽の新設工事</p> <p>JFEエンジニアリン 石川 零桜</p>	
<p>9-30 震災等の非常時における水質試験方法の改訂</p> <p>日本水道協会 小澤 昂平</p>	
<p>9-31 令和6年能登半島地震における応急活動を踏まえた「地震等緊急時の対応の手引き」の改訂</p> <p>横浜市水道局 小林 貴</p>	
<p>9-32 日本水道協会 野谷 政良</p> <p>毒物等の浄水処理性に関するマニュアルの整備</p> <p>大阪広域水道企業 玉川 拓海団</p>	
<p>9-33 配水小管スマートメータの危機管理の向上への活用</p> <p>東京都水道局 杉原 涼介</p>	
<p>9-34 震災時行動マニュアル補足資料の作成</p> <p>東京水道 古茶 真理恵</p>	

<p>リスク管理・災害対策部門(リスク管理(管理手法・被害予測・リスク評価)①)</p> <p>15:35～ 16:35 (計 4題)</p> <p>座長:金沢大学名誉教授 宮島 昌克</p>	
<p>9-35 AIを活用した地震時の管路被害予測手法の研究(Ⅱ)</p> <p>クボタ 四方 惟武希</p>	
<p>9-36 ドローンを活用した奥能登豪雨での災害支援と水道施設点検の有効性</p> <p>浄水場中央監視制御装置の長寿命化対策</p> <p>岐阜県東部広域水 足立 拓途道事務所</p>	
<p>9-37 ドローンの映像とAIで実現する水管橋の動的的錆検知</p>	

10月31日(金)午前

第 1 会場

(ホテルメルパルク広島5F 檜)

導・送・配水部門(施設、管路管理・更新⑥)

9:00～ 10:30 (計 6 題)	座長:芝浦工業大学非常勤講師	伊藤 雅喜
5-80	水道管路更新工事へのDX導入に向けた管内無線通信の適用性評価	JFEエンジニアリン 山口 喜堂
5-81	人口減少を考慮した水道管路インフラの強化に関する一考察-最短経路重複数に基づいた配水支管ネットワークの更新優先度-	東京都立大学 渡部 颯太
5-82	水道管路施設の維持管理におけるシステム活用一システム運用開始から2年一	尼崎市公営企業局 時水 洋希
5-83	地中探查技術を用いた配水支管工事における水道DXの取組(Ⅱ)	大阪市水道局 加藤 翔也
5-84	高精度位置測位におけるHPPE管路位置情報の活用	配水用ポリエチレンパイプシステム協会 佐伯 泰典
5-85	遠隔監視用大型ボックスを対象とした通信性能の定量的な評価方法に関する実験的検証手法の考察	日之出水道機器 井手 裕太

導・送・配水部門(施設、管路管理・更新⑦)

10:35～ 12:05 (計 6 題)

座長:お茶の水女子大学教授	大瀧 雅寛	
5-86	断面変化を伴う円管路における気水二相流の圧力特性	中里建設 沼尾 一利
5-87	自動排水装置の水没対策-実配水管路における効果検証-	栗本鐵工所 軒野 雅也
5-88	導送配水管路を対象とした漏水事故に関する分析一水道管路の布設状況及び漏水事故に関するアンケート調査(その2)の集計一	東京都立大学 中野 康成
5-89	施工情報システムにおける融着機連携機能の研究	クボタ 前田 光太郎
5-90	弁操作情報の取得および取得データの活用に関する研究	クボタ 紺野 真一
5-91	角度計測機能付き模擬管の開発	栗本鐵工所 森田 裕也
10月31日(金)午前	計 12 題	

第 2 会場

(ホテルメルパルク広島5F 檜)

導・送・配水部門(マッピングシステム・その他)

9:00～ 10:45 (計 7 題)	座長:神戸大学大学院教授	鎌田 泰子
5-92	GISを利用した水道管路の重要度評価手法の提案	水道技術研究セン 津崎 将人
5-93	水道施設情報管理システムのクラウド化	広島市水道局 板本 真治
5-94	デザインビルド方式による耐震性貯水槽整備事業の対応	森松工業 田中 慶太
5-95	水道工事情報システム(IT活用)の実証試験(VI)	八戸圏域水道企業 森外 翔大
5-96	基幹管路耐震化事業における車載式多配列地中レーダの活用	金沢市企業局 飛田 紘佑
5-97	設計業務における私道及び敷地民有地の承諾取得業務の改善	東京水道 橋本 さくら
5-98	王子給水所(仮称)整備事業に係る法令手続き	東京都水道局 上田 操

導・送・配水部門(配水池①)

10:50～ 12:05 (計 5 題)

座長:県立広島大学名誉教授	西村 和之	
5-99	PCタンクの維持管理とその点検要領	安部日鋼工業 河野 雅弘
5-100	配水池地下ポンプ室配管更新工事の施工事例	堺市上下水道局 増尾 紀彰
5-101	ステンレス配水池におけるパルジング現象解明のための基礎実験	東京電機大学 小山 大輝
5-102	ステンレス鋼製矩形水槽の振動挙動に関する解析と実験の比較	日本ステンレスタンク工業会 坂 剛至
5-103	奥平野低層配水池更新工事設計業務に関する報告	神戸市水道局 榑原 裕人
10月31日(金)午前	計 12 題	

第 3 会場

(ホテルメルパルク広島5F 瀬戸)

導・送・配水部門(水運用)

9:00～ 10:00 (計 4 題)	座長:富山県立大学教授	黒田 啓介
5-104	巻・戸頭浄水場相互連絡管整備による水運用	新潟市水道局 田辺 義裕
5-105	自動開閉栓によるドレン放流制御と有取率改善 実地試験	橋本市上下水道部 塔鼻 裕也
5-106	末端圧力推定のための機械学習モデルの適用領域の検討評価	東芝 山原 裕之
5-107	機械学習(ニューラルネットワーク)による配水量予測Ⅱ	福岡市水道局 原田 研

導・送・配水部門(弁栓類・管路材料)

10:05～ 12:05 (計 8 題)

座長:福島工業高等専門学校教授	高荒 智子	
5-108	更新対応型不断水ソフトシール弁を用いた管路更新の検討	津山市水道局 尾高 光
5-109	数量化Ⅱ類による配水管附属設備の調査データの分析	東京都立大学 國實 蒼治
5-110	大口径管路における不断水閉塞栓設置工法の開発	大成機工 樹家 雅史
5-111	多排水スタンドパイプ及び空気弁玉押しの開発	横浜市水道局 曾根 寛正
5-112	新型インライン形スリーブ弁(リンクスリーブ弁)の開発	栗本鐵工所 和田 太門
5-113	自動開閉栓の構造と用途に関する考察-流量調整可能な自動開閉栓の開発-	光明製作所 尾関 隆佑規
5-114	水道配水用ポリエチレン管用不断水割T字管の耐震型開発 一水道事業体の取組一	岡山市水道局 山田 哲史
5-115	水道配水用ポリエチレン管不断水割T字管耐震型の性能検証	コスモ工機 伊藤 祐也
10月31日(金)午前	計 12 題	

第 4 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲①)

浄水部門(浄水施設整備・処理システム①)

9:00～ 10:30 (計 6 題)	座長:東北大学大学院教授	佐野 大輔
4-40	全量受入れ管理システムによるコンクリート構造物の品質確保	鹿島建設 水野 浩平
4-41	更新控えたエアレーション設備の最適化-小型実験装置を用いた実証実験-	高槻市水道部 井本 光弘
4-42	寒川第2浄水場廃止に伴う施設整備(原水サンプリング管新設)に関する報告	神奈川県企業庁 石井 隆也
4-43	Pテーブル運用による末端配水池残塩濃度の自動運転管理実験結果	ヤマト 川端 洋之進
4-44	ベイズ推定を用いた追加塩素地点の残塩濃度目標値による末端配水池残塩濃度管理の一検討	山梨大学 上原 蓮汰
4-45	神奈川県内広域水道企業団における超高塩基度PAC試行経過報告	神奈川県内広域水道企業団 谷川 拓哉

浄水部門(浄水施設整備・処理システム②)

10:35～ 12:05 (計 6 題)

座長:北海道大学大学院教授	木村 克輝	
4-46	超高塩基度バックに対応した伊勢原浄水場における沈澱池目標pHの検討	神奈川県内広域水道企業団 新谷 葵
4-47	低アルカリ度原水に対する超高塩基度PACiの処理性	月島ジェイテクノメン テチャービス
4-48	超高塩基度ポリ塩化アルミニウムの活用事例	大分市上下水道局 久保崎 葵
4-49	カビ臭原因物質の除去に必要な粉末活性炭の注入率算出方法に関する検討	東芝 海老原 聡美
4-50	可搬式浄水装置を利用した繰速ろ過方式浄水場の浄水障害対策	北九州市上下水道 永石 昌也局
4-51	直接ろ過法による高濁度原水処理	日本原料 加藤 飛太
10月31日(金)午前	計 12 題	

第 5 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲②)

計画部門(基本計画・計画全般①)

9:00～ 10:30 (計 6 題)	座長:一橋大学大学院教授	大瀧 友里奈
2-39	開発地区における給水方法の検討事例	東京設計事務所 山田 陽平
2-40	札幌市における大規模送水管の整備方針と白川第1送水管更新計画	札幌市水道局 原田 純也
2-41	東京都多摩地区における広域送水管の更新に伴う検討	東京都水道局 平野 さなえ
2-42	配水管整備計画の策定一札幌市の配水管整備事業一	札幌市水道局 春山 雅哉
2-43	従来の課題から薄く新たな管路重要度診断の提案	天地人 朝倉 一貴
2-44	管路等点検・修繕計画の策定支援	日水コン 竹田 浩之

計画部門(基本計画・計画全般②)

10:35～ 12:05 (計 6 題)

座長:関東学院大学准教授	鎌田 素之	
2-45	あますいビジョン2029 後期実施計画の策定一尼の水を次の世代へ一	尼崎市公営企業局 神田 なつみ
2-46	松江市上下水道局防災計画の現状と課題	松江市上下水道局 依藤 千簡
2-47	時間帯別料金制度によるピーク需要のマネジメントー湖西市での実証実験ー	一橋大学大学院 大瀧 友里奈
2-48	水道施設概算工事費の算定手法に関する一考察一撤去費用に着目して一	特別会員 長谷川 高平
2-49	ダクタイル鋳鉄管の耐久性分析	東京都水道局 守屋 暢暉
2-50	PFAS対応に向けた段階的水質改善の取組一各務原市水道事業における中長期的対策一	極東技工コンサルタ 難波 宏聡
10月31日(金)午前	計 12 題	

第 6 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲③)

水質部門(微生物・原虫類)

9:00～ 10:45 (計 7 題)	座長:東京農業大学教授	藤本 尚志
8-50	環境水中のウイルス濃度レベルを予測するソフトセンサーの開発	国土技術政策総合 門屋 俊祐
8-51	藻類の自動・連続測定による障害生物の増減傾向把握	東芝 野田 周平
8-52	水道水質試験における従属栄養細菌の培養条件に関する基礎調査	阪神水道企業団 大森 圭
8-53	京都市の水道におけるトウガラシ微斑ウイルスの実態調査	京都市上下水道局 松井 美友
8-54	水道原水におけるノロウイルス及びサボウイルスの汚染実態一存在形態と遺伝子型一	国立環境研究所 白川 大樹
8-55	福岡市におけるクリプトスポリジウム等の検出状況及び検査方法の検討	福岡市水道局 岩城 温子
8-56	水道水源におけるシアルジア汚染指標としての宿主特異的遺伝子マーカーの利用	京都大学大学院 中西 智宏

水質部門(異臭味対策)

10:50～ 12:35 (計 7 題)

座長:東京大学准教授	風間 しのぶ	
8-57	令和6年度に牛久沼で発生した2-MIB濃度の上昇と対応	千葉県企業局 浅川 達志
8-58	高濃度カビ臭原因物質流入時におけるオゾン・粒状活性炭処理の効果と原因生物の挙動	阪神水道企業団 瀧野 博之
8-59	琵琶湖南湖における令和6年度夏期の高濃度ジェオスミン(Ⅰ)ー発生状況・アナバネ ミニスボラの増殖ー	京都市上下水道局 高寺 正光
8-60	琵琶湖南湖における令和6年度夏期の高濃度ジェオスミンⅡ(処理状況・急速攪拌地における溶解性ジェオスミンの増加)	京都市上下水道局 山本 桂詩
8-61	琵琶湖南湖における令和6年度夏期の高濃度ジェオスミン(Ⅲ)ー対策検討・粉末活性炭の二段階注入	京都市上下水道局 細田 耕
8-62	かび臭物質に対する機械学習モデル活用した活性炭注入予測システムの構築	データベース 千代田 雄太郎
8-63	千苺貯水池におけるAphanizomenon gracileの検出	神戸市水道局 酒井 隆彬
10月31日(金)午前	計 14 題	

第 7 会場

(ホテルメルパルク広島6F 安芸)

浄水部門(浄水施設整備・処理システム③)

9:00～ 10:15 (計 5 題)	座長:京都大学大学院教授	越後 信哉
4-52	気相バージ式アンモニア態窒素濃度測定装置の浄水場への導入と運用評価	阪神水道企業団 山路 克也
4-53	前塩素注入による消毒副生成物への影響	阪神水道企業団 谷林 耕平
4-54	天然有機高分子凝集剤の浄水処理への適用一ビコプラントク除去一	お茶の水女子大学 井西 一葉
4-55	AIによる薬品注入管理機能の整備方針	東京都水道局 津田 修一朗
4-56	水道統計を用いた高度浄水処理が適用されている原水の水質評価	摂南大学 水野 忠雄

浄水部門(排水処理、その他①)

10:20～ 11:35 (計 5 題)

座長:豊橋技術科学大学大学院教授	井上 隆信	
4-57	ろ布走行式長時間型加圧脱有機稼働事例の報告	石垣 小泉 真由
4-58	浄水場の次亜塩素酸ナトリウム注入自動化に向けたAIモデル改善検討	水ing 隋 鵬哲
4-59	薬品注入率の見直しによる浄水汚泥量の変化の検証	千葉県企業局 網島 圭一
4-60	ろ過池の遮光による残留塩素管理の効率化	伊丹市上下水道局 居原田 健一
4-61	施設点検のデジタル化とAIによるデータの利活用一システムの内製にて一	徳島市上下水道局 上田 直希
10月31日(金)午前	計 10 題	

第 8 会場

(広島県立総合体育館 B1F 大会議室)

リスク管理・災害対策部門(リスク管理(管理手法・被害予測・リスク評価)②)

9:00～ 10:00 (計 4 題)	座長:千葉大学大学院教授	丸山 喜久
9-39	水道管路の確率論的被害推定に基づく災害被害評価手法の構築	名古屋大学 市村 直登
9-40	GISを活用した取水地点上流域における化学物質取扱実態の分析	埼玉県環境科学国 柿本 貴志
9-41	水道管破損による道路通行阻害リスクを考慮した避難経路検索アプリの開発	山口大学大学院 山本 裕子
9-42	上水道事業におけるサイバーセキュリティ対策と包括的な取り組み	横河ソリューションズ 江本 拓未

脱炭素化部門(省エネルギー対策)

10:05～ 11:35 (計 6 題)

座長:豊田工業高等専門学校教授	松本 嘉孝	
10-1	RB式フラッシュミキサーの導入	福岡県南広域水道 中井 勝也
10-2	送水圧力の低減及び水運用の最適化による温室効果ガス排出量の削減	埼玉県企業局 網島 圭一
10-3	配水圧低減による省エネルギー対策	伊丹市上下水道局 居原田 健一
10-4	受水事業者との連携による送水電力量の抑制	阪神水道企業団 西田 皓一
10-5	水供給プロセスにおけるCO2排出量の可視化の事例	日水コン 中川 真之介
10-6	水道システムの脱炭素化に向けたCO2排出削減率の予測と施策検討	徳島市上下水道局 中川 享
10月31日(金)午前	計 10 題	

第 9 会場

(広島県立総合体育館 B1F 大会議室)

事務部門(公営企業行政・営業業務・国際貢献)

9:00～ 10:30 (計 6 題)	座長:広島修道大学教授	山崎 敦俊
1-39	持続可能な水道事業を目指して一水道料金格差是正に向けた国の関与による責任体制の確立一	栗原市上下水道部 岡村 次郎
1-40	ICTを活用したお客様サービス満足度の向上及び業務の効率化に向けた取組(Ⅱ)	千葉県企業局 陶山 恭佑
1-41	旭川市の重層的支援と水道事業の連携一数字から見る水道事業の関わり(ある孤独死の現場から)一	旭川市水道局 斎藤 和宏
1-42	給水停止予告書の郵送化	広島市水道局 木村 和博
1-43	東ティモール民主共和国における水道技術支援一首都ティリにおける継続的な24時間給水に向けた取組一	千葉県企業局 金坂 圭記
1-44	札幌市水道局におけるネパール国カカラ市への国際技術協力プロジェクト	札幌市水道局 遠藤 美由紀

事務部門(業務委託・第三者委託、ウォーターPPP)

10:35～ 11:50 (計 5 題)

座長:関西大学教授	佐藤 雅代	
1-45	那覇市上下水道局庁舎駐車場の管理運営方法	那覇市上下水道局 赤嶺 裕太
1-46	兵庫県まちづくり技術センターにおける市町の水道技術支援(Ⅷ)一管路布設替工事(シールド工法)の工事監理業務一	兵庫県まちづくり技 術センター 兒山 雅治
1-47	水道料金収納業務委託の業務共通化における費用縮減効果一豊橋市・豊川市・湖西市の広域連携における取組一	第一環境 大石 真由美
1-48	包括的民間委託の導入準備を通じて得た知見一PFI事業から包括的民間委託への移行一	神奈川県企業庁 山崎 聡之
1-49	コンセッション事業の制度設計に関する事例紹介 一他の公共事業を例として一	前田建設工業 古寺 倫也
10月31日(金)午前	計 11 題	

10月31日(金)午後

第 1 会場

(ホテルメルパルク広島5F 椿)

導・送・配水部門(施設、管路管理・更新⑧)

12:10～ 13:25 (計 5 題)	座長:富山県立大学教授 黒田 啓介
5-116 複数の大口径管路の一体的な更新検討	千葉県企業局 大木 亮
5-117 急傾斜地配管の更新設計事例ー国信配水池 送配水管更新設計ー	日本水工設計 金子 永宣
5-118 基幹管路の漏水事故を契機とした相互連絡管整備計画ー茂庭配水幹線の信頼性向上対策ー	仙台市水道局 川村 澄志
5-119 DXR工法による2系統大口径幹線配水管の更新設計	京都市上下水道局 増田 綾子
5-120 橋梁添架された配水本管の更新に伴う配水管網の運用変更	京都市上下水道局 嵩 大輝
10月31日(金)午後 計 5 題	

第 2 会場

(ホテルメルパルク広島5F 桜)

導・送・配水部門(配水池②)

12:10～ 13:10 (計 4 題)	座長:芝浦工業大学非常勤講師 伊藤 雅喜
5-121 WSP083 ステンレス鋼製角形配水池設計指針(耐震設計編)の制定ーその1:指針の構成と概要ー	日本水道鋼管協会 池田 直生
5-122 WSP083 ステンレス鋼製角形配水池設計指針(耐震設計編)の制定ーその2:照査用限界値の設定および動的解析による耐震設計事例ー	日本水道鋼管協会 鈴木 祐輔
5-123 小型貯水槽の地震時側壁水圧に関する実験的検討	神戸大学 鎌田 泰子
5-124 配水池の調査清掃の現状ー全国アンケート調査結果の考察ー	日本水中ロボット調査清掃協会 黒川 明美
10月31日(金)午後 計 4 題	

第 3 会場

(ホテルメルパルク広島5F 瀬戸)

導・送・配水部門(管網計算)

12:10～ 13:25 (計 5 題)	座長:九州大学特別顧問・名誉教授 楠田 哲也
5-125 水道管路システムの強靱化に関する研究 (I)ー管網再編に向けた配水管路スリム化の考察ー	水道技術研究センター 濱口 宗秋
5-126 水道管路システムの強靱化に関する研究 (II)ー経路重複数を用いたスリム化対象管路の選定ー	日本水工設計 池田 春樹
5-127 遺伝的アルゴリズムを活用した消火栓基準緩和における水道管路ダウンサイジング検討ー四日市市橋北地区を対象とした水理解析とコスト評価ー	イー・ジェス・グループ 松崎 真里
5-128 火災時の水理解析に関する一考察	管総研 加藤 昌彦
5-129 水道管路の適正口径化に向けた取組	神奈川県企業庁 森 恒輝
10月31日(金)午後 計 5 題	

第 4 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲①)

浄水部門(浄水施設整備・処理システム④)

12:10～ 13:40 (計 6 題)	座長:大阪工業大学教授 笠原 伸介
4-62 分散型水道システムにおける課題と解決方法ー山間部、離島に求められる浄水装置ー	キッツエスジーエス 濱野 治男
4-63 フロック画像による凝集沈澱後濁度の予測深層学習モデルの精度向上手法の検討	北海道科学大学 鈴木 昭弘
4-64 既存曝気処理施設を用いた活性炭によるPFOS・PFOA低減効果の検証	各務原市水道部 牛田 学
4-65 画像解析の凝集評価への適用検討	愛知県企業庁 鈴木 雅之
4-66 粒状活性炭およびイオン交換樹脂のPFAS除去性能評価 (II)	月島JFEアクアノン 濱田 健
4-67 アンモニア態窒素の共存下における塩素注入とトリハロメタン生成の関係に関する検討	阪神水道企業団 井筒 祐一
10月31日(金)午後 計 6 題	

第 5 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲②)

導・送・配水部門(施設、管路管理・更新⑨)

12:10～ 13:40 (計 6 題)	座長:千葉大学大学院教授 丸山 喜久
5-130 腐食追尾センサによる水道水中に浸漬した鋼の腐食評価	新菱冷熱工業 中村 勇二
5-131 新しい土壌の腐食リスク評価	ベンチャー・アカデミア 岡本 守道
5-132 鋳鉄管の管体調査による一考察	愛知県郡域行政組 宮原 博幸
5-133 愛知県企業庁所管の埋設部における水輸送用鋼管の劣化度の共同調査	愛知県企業庁 鈴木 雅之
5-134 地中探査業務の実施と調査結果の活用	さいたま市水道局 佐藤 乃洋
5-135 小規模簡易DBの導入ー管路設計付工事発注方式ー	福島市上下水道局 吉田 圭佑
10月31日(金)午後 計 6 題	

第 6 会場

(ホテルメルパルク広島6F 瑞雲③)

水質部門(障害生物)

12:40～ 13:40 (計 4 題)	座長:麻布大学教授 大河内 由美子
8-64 水中粒子画像解析装置を用いた水道障害生物の測定 (III)	仙台市水道局 伊藤 雅木
8-65 荒川河床付着物から単離したMicrocoleus autumnalisの分子系統解析および河床付着物中のM. autumnalisのカビ臭原因物質産生に関する表現形質の推定	東京農業大学 藤本 尚志
8-66 霞ヶ浦におけるOscillatoria由来のmtc遺伝子の定量方法の検討	茨城県企業局 岡谷 宏輔
8-67 生物対策としての相模原沈でん池におけるバイパス運用	横浜市水道局 趙 汎祐
10月31日(金)午後 計 4 題	

第 7 会場

(ホテルメルパルク広島6F 安芸)

浄水部門(排水処理、その他②)

11:40～ 12:55 (計 5 題)	座長:叡啓大学教授 下ヶ橋 雅樹
4-68 浄水場ビッグデータを用いた原水のかび臭濃度予測モデルの構築ー予測精度に影響する因子の調査ー	前澤工業 渡 海
4-69 高分子凝集剤の適用による除濁効果の向上	福岡県南広域水道 井上 剛
4-70 画像解析を用いた凝集判定手法の研究 (III)ー緩速攪拌中のフロック画像を用いたCNNモデルによる凝集沈澱良否判定ー	前澤工業 根本 雄一
4-71 機械学習の解釈手法を用いた生物接触ろ過におけるかび臭物質除去特性の解析	大津市企業局 竹内 洋祐
4-72 降雨時における浄水処理方法の検討ー超高塩基度PACの効果検証	岡崎市上下水道局 福原 浩之
10月31日(金)午後 計 5 題	

第 8 会場

(広島県立総合体育館 B1F 大会議室)

脱炭素化部門(再生可能エネルギーの活用)

11:40～ 12:55 (計 5 題)	座長:京都大学大学院教授 越後 信哉
10-7 バイオマス燃料で実現する持続可能なダクトイル鉄管製造技術開発	栗本鐵工所 太田 慧
10-8 ごみ処理発電による電源を活用したエネルギー地産地消及びCO2排出量削減への取り組み	久留米市企業局 香月 雄志郎
10-9 吹田市水道事業におけるカーボンニュートラルに向けた取組ーマイクロ水力発電設備と太陽光発電設備の導入ー	吹田市水道部 濱崎 亮介
10-10 位置エネルギーを有効活用した増圧ポンプ場の整備及び既設高架水槽、加圧ポンプ場の廃止	倉敷市水道局 鍛本 悟
10-11 自己所有方式による自家消費型太陽光発電システムの導入検討	広島市水道局 青木 祐志
10月31日(金)午後 計 5 題	